



### ◆実施した講義のテーマ

- ①天龍村へ移住するまでの経緯と村が抱える地域課題
- ②地域おこし協力隊としての活動とこれまでの経緯、村での生活など

### ◆講義のようす

社会変動論では、村落・地域課題に関する社会学的アプローチを学び「田園回帰」という動きがあるというお話しの中かで実際の地域（村）はどうか？という生の声を学生さんにお伝えする内容でした。また翌日の人間関係論基礎演習は1年次の学生さんを対象とした授業でした。

両日とも共通して、先生からは農山村へのIターンや私たちの経験などを直接お話しさせていただくことで、受講生が自らのキャリアについて考える機会にして欲しい、また大学卒業後は企業への就職というキャリアのみならず、現実の社会にはもっとさまざまな潮流が生まれつつあることをお話しして欲しいというご依頼でした。

今の学生さんはたくさんのカリキュラムの中で学ぶことが大変多いなか、大学生活の中でしか学べないことや、将来思い描いたレールから外れても多様な選択肢がある、ということを実体験を踏まえてお話しさせていただきました。学生にとってはまだ就職も進路もぼんやりと考えている段階でしたが、コメントシートからは彼らが思い描く永久就職や、1つの地域（範囲）で暮らすだけが今後の生き方ではないと感じ取っていただいたようでした。